



愛

の
ヴィクトリアン・ジュエリー展

*A Celebration of Victorian Jewellery:
Love, Leisure and Ceremony*

旭川美術館開館30周年 北海道新聞創刊70周年

2012年9月4日(火)～11月7日(水)

開館時間/午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

休館日/月曜日[ただし9月17日(敬老の日)、10月8日(体育の日)、11月5日(芸術週間)は開館]、
9月18日(火)、10月9日(火)

愛のヴィクトリアン・ジュエリー展ホームページ

<http://event.hokkaido-np.co.jp/victorian-jewelry/>

華麗なる英国の
ライフスタイル

主催/北海道立旭川美術館、北海道新聞社、

愛のヴィクトリアン・ジュエリー展旭川展実行委員会

後援/ブリティッシュ・カウンシル、財団法人日本ジュエリー協会、(公社)日本ジュエリーデザイナー協会、
日本紅茶協会、旭川市、旭川市教育委員会

協力/日本通運 企画協力/鶴アートプランニングレイ

北海道立旭川美術館

Hokkaido Asahikawa Museum of Art

〒070-0044 旭川市常盤公園内
TEL0166-25-2577 FAX0166-25-2539
<http://www.dokyoai.pref.hokkaido.jp/hk-asamu/>

(ピンクパール&カラーゴールドスイート)
1830年頃 イギリス

70 北海道新聞
開館ととも

A Celebration of Victorian Jewellery: Love, Leisure and Ceremony

19世紀のイギリス、最も繁栄を極めたヴィクトリア女王の時代には、ジュエリーの世界が大きな発展を遂げました。

本展は、イギリスの伝統と文化、栄華のさまを、あおば 稲葉アンティークジュエリー美術館のコレクションを主としたジュエリー、レース、ティーセットなど約200点でご紹介します。ヴィクトリア女王は、ドイツから来た夫アルバート公のためにドイツの風習であったクリスマスツリーをイギリスに持ち込むなど、冠婚葬祭からアフタヌーンティーまでさまざまなライフスタイルの確立をリードしました。また、愛情や思い出をこめた数々の宝石に囲まれていた女王の生き方は、ファッションやジュエリーにも大きな影響を与え、金、銀、ダイヤモンドの他、象牙やべっ甲などの多彩な素材が当時の職人の卓越した技によって宝飾品に仕上げられ、女性を美しく見せる装身具として多くの人々を魅了しました。愛に満ちた女王によってもたらされた輝かしい文化に触れていただくまたとない機会をどうぞお楽しみください。ダイアナ元妃ゆかりのリングも特別出品されます。



《ターコイズ&ゴールドブローチ》
1830年頃
イギリス



《ウェディングドレス》
1840年頃 イギリス



《シュガーケーキデザイン皿(ウェディング)》
19世紀後期 イギリス



《ガーネット&ダイヤモンドゴールドセット》
1840年頃 フランス
旧ジョン・シュルダンコレクション



《昆虫&ゴールドイヤリング》
19世紀後期 イギリス



《ゴールドスプレーブローチ》
19世紀初期 イギリス



《ダイアナ元妃のダイヤモンドリング》
1985年 フランス



チャールズ皇太子と左手薬指にリングをつけるダイアナ元妃



《リガードパドロックペンダント》
1830~30年頃 イギリス



《若き日のヴィクトリア女王》
1842年頃 イギリス
F.X.ヴィンダー-ハルター工房



《ケトル》1869年
バーミンガム

テーブルセッティング
※実際の展示とは異なります。

●記念講演会

講師/稲葉昭江氏(稲葉アンティークジュエリー美術館館長)
演題/「アンティークジュエリーの魅力」
日時/9月4日(火) 午前10時30分~正午
会場/当館講堂
定員/70名 聴講無料

●ティー・セミナー&展覧会鑑賞

講師/穂谷功二氏(紅茶の店ライフラブサン 店主)
日時/9月26日(水) 午前11時~12時30分 ※12時30分~自由観覧
場所/当館講堂、ヴィクトリアン・ジュエリー展会場
定員/30名(8月1日から電話にて申込。先着順)
受講料/2,500円(ヴィクトリアン・ジュエリー展観覧料 800円込)

内容/アフタヌーン・ティーコーナーの展示に関連した紅茶のセミナーを開催します。数種類のお茶とお菓子を楽しみながら、紅茶に関するレクチャーを受けます(お土産付)。さらに、学芸員による展覧会の見所解説の後、会場での展覧会鑑賞を行います。

観覧料

一般 1,000(800)円
高校・大学生 600(400)円
小・中学生 300(200)円

※()内は前売り、および10名以上の団体料金
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方は無料
※リピーター割引、旭川リンクミュージアムによる割引など、割引料金について、詳しくは旭川美術館までお問い合わせください。

前売券販売所(9月3日まで)

北海道立旭川美術館、北海道新聞各支社(北見・苫小牧は道新文化センター)、旭川百貨店各店、ローソンチケット(Lコード11177)、セブンイレブン(セブンコード:017-538)、サンクス・チケットぴあ(Pコード:705-211)、JR北海道の主な駅のみどりの窓口・ツインクルプラザ、札幌市内道新プレイガイド、大丸プレイガイド(大丸藤井セントラル内)ほか
※9月4日以降は、ローソンチケット、セブンイレブン、サンクス・チケットぴあ(以上、コードは前売券と同じ)、JR北海道の主な駅のみどりの窓口・ツインクルプラザでは、当日券を販売します。

第2展示室のご案内

開館30周年記念 福井爽人展
2012年7月4日(水)~11月7日(水)

観覧料 一般170(140)円 高大生100(70)円
()内は10名以上の団体料金
中学生以下、65歳以上、身障者手帳をお持ちの方などは無料。

旭川出身で日本美術院同人・東京藝術大学名誉教授をつとめる日本画家、福井爽人(ふくい・さわと)の繊細で静謐な絵画世界をご堪能ください。

こちらどうぞ

中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー

●観覧無料 ●午前10時30分~午後6時30分(入館は6時15分まで)
JR旭川駅東コンコース 〒078-8328 旭川市宮前通西4153-1
休館日等のお問い合わせ:中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館 TEL 0166-52-0033



[交通案内]

- 旭川駅から徒歩20分。
- バス:旭川駅前14番バス停(西武A館前)から63・13・23・24・31・33・35番のバスに乗り。もよりのバス停は「4条4丁目」(3・31・33・35番)、徒歩5分。または「8条西1丁目」(13・23・24番)、徒歩3分。また、常盤公園前を経由するバスもご利用いただけます。バス停から徒歩7分。
- タクシー:旭川駅前から10分。
- 駐車場:常盤公園駐車場(無料/9時~17時)をご利用いただけますが、台数に限りがあります。

北海道立旭川美術館
Hokkaido Asahikawa Museum of Art

〒070-0044 旭川市常盤公園内
TEL0166-25-2577 FAX0166-25-2539
http://www.dokuyoi.pref.hokkaido.jp/hk-asamu/